

お願い

この説明書は実際にご使用になれる方のお手元にも必ず届くようお取り計らいください。

# シュートスイッチ 取扱説明書

LC-\*\*

LC-S\*\*

LYC-\*\*

LYC-S\*\*

このたび坂本電機製検出器をご採用いただきありがとうございます。

この説明書は、検出器の取扱い、保守について述べたものですから、

ご使用前にご熟読の上、据えつけ、保守、点検などに正しくご活用ください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください

## (株)坂本電機製作所

本社・和白工場 〒811-0202 福岡市東区和白3丁目27-55

TEL:(092)606-2731 FAX:(092)608-1984

津屋崎工場・器具営業 〒811-3304 福津市津屋崎7丁目23-40

TEL:(0940)72-4193 FAX:(0940)72-4197

大阪営業所 〒536-0022 大阪市城東区永田4丁目15-24

TEL:(06)6961-0084 FAX:(06)6961-0085

## 1. ご購入時の点検について

ご注文通りの製品が届きましたか。輸送中の振動、事故等で破損していないかご確認ください。

① 輸送中に破損したところはないか。

外装、リミットスイッチのレバー、ネジ部等が曲がっているところはないか。

② ご注文通りの製品かどうか、銘板でご確認ください。

形式、定格等がご注文通りかをご確認ください。

万一、不具合なところがありましたらご注文先にご連絡ください。

## 2. 据付けについて

もし据付けが悪いと、正常に動作しなかったり、機器が破損する場合があります。下記にご留意ください。

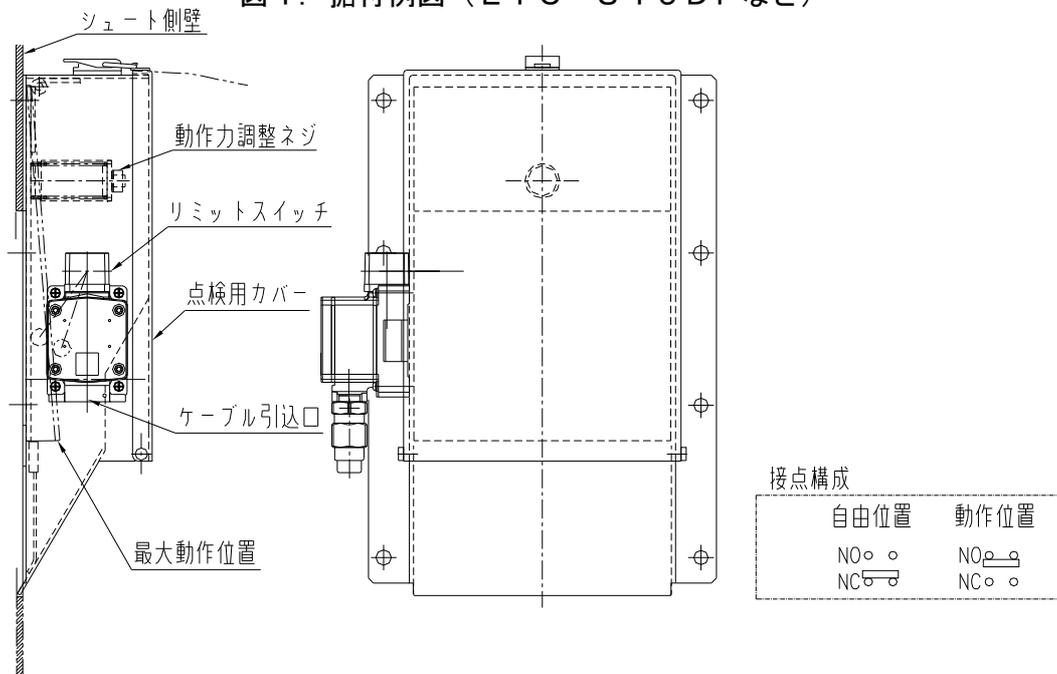
① 図 1 に示すように、シュート側壁の安定した平坦な面にM 1 2 ボルト及びナットで取付けてください。

② 据付け場所が浸水や塵埃の浸入の恐れがある場合、据付け途中もしくは以前に放置することは避けてください。

正常な取付け状態及びケーブル引込み完了状態で保護構造機能が有効です。

③ シュートスイッチの作動板を動かし、リミットスイッチの接点動作をテスターで確認してください。

図 1. 据付け例図 (LYC-S 15 DP など)



### 3. 配線について

- ① リミットスイッチにケーブルを接続する場合は、直接リミットスイッチに接続してください。尚、導通と絶縁にご注意ください。  
ケーブル引込み口のパッキン内径とケーブルの仕上がり外径が適合することをご確認ください。グラウンドにケーブルを固定した後、ケーブルを約98N(10kgf)の荷重で引張り動かないことをご確認ください。
- ② 屋外設置の場合は呼吸作用による浸水(外気温度差による浸水)を防止するため、グラウンドとケーブル接合面の外側をコーキング(ゴム系コンパウンド充填)してください。
- ③ スイッチ端子の接続は絶縁付圧着端子を使用するか、裸圧着端子の場合絶縁チューブで圧着部を覆ってください。端子ネジは確実に締込んでください。
- ④ 外線が、機器内部で可動部に接触しないように十分にご注意してください。
- ⑤ 可動部に電線が接触しないように、十分にご注意ください。
- ⑥ シュートスイッチの作動板を動かし、リミットスイッチの動作に異常がないかチェックしてください。

### 4. 保守点検について

シュートスイッチは安全装置として重要な役目をします。確実な点検を行ってください。

#### ① 点検時期

使用頻度、使用条件、環境により点検時期は左右されますが、少なくとも1ヶ月毎に点検してください。

#### ② 点検項目と処置方法

点検項目	処置方法	備考
内部点検で浸水の有無	カバーを開け、異物を取り除く	
外観の傷、凹み、曲がりの有無	使用可否を判定し、不可もしくは判定不能なら現品交換	
塗装のはげ、錆の有無	損傷が軽ければ錆除去後補修塗装判定が困難なら現品交換	
リミットスイッチの内部点検で浸水の有無	浸水跡がある場合、現品交換か軽傷なら乾燥させ、浸水原因を調べ除去	
リミットスイッチのパッキン類の損傷・劣化の有無	少しでも損傷があれば部品交換もしくは現品交換	
リミットスイッチの消耗確認	電源OFF状態で、ON/OFF動作をテスターにて通電テストを行い確認 不具合ならリミットスイッチを交換。外観検査も同様	
引込みケーブルの損傷	損傷がある場合、再配線	
取付ねじ等の緩み	増し締め、緩み止め(固着剤)	
その他の使用者決定事項		

点検完了時、点検箇所を再確認後(ポカ防止)カバーを取付けてください。

## 5. 分解、再組立について

- ① シュートスイッチ内部の点検の際は、シュートスイッチのカバーを開けると、容易に点検、ならびに清掃が出来ます。
- ② リミットスイッチの交換は、リミットスイッチの取付ねじを外すことで容易に交換出来ます。また、据付けの際には、リミットスイッチが正常に動作するように、取付ねじを確実にしっかりと締込んでください。
- ③ その他の箇所は分解しないでください。